

海自横須賀基地で曳船での体験航海 「乗組員と間近で話が出来て楽しかった」

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原 1 陸尉）は令和2年8月18日（火）、横須賀市にある海上自衛隊横須賀基地見学を実施した。これは横浜市の横浜地区隊4個募集事務所等合同で企画する自衛隊見学会であり、募集対象者に自衛隊に興味を持ってもらうことを目的として実施した。

当日は、気温が35度近く暑い日ではあったが、約20名の対象者等が参加し横須賀基地の正門で体調確認や検温、手指消毒などコロナウイルス感染拡大防止策の処置をした後、会場へと移動した。

横須賀地方総監部募集支援係より概況説明があり、担当自衛官が海上自衛隊の国内外での活動や職域などを自身の経験やユーマアを交えながら紹介してくれた。

その後、曳船による体験航海へと進み、約30分の港内クルーズに参加者からは「風が心地よかった」「乗組員と間近に色々話が出来て楽しかった」などの感想があった。

昼食は、楽しみにしていた体験喫食であり、皆の顔は綻び、美味しそうに頬張っていた。

午後は、教場で組紐の編み方を体験し、ストラップ作成など真剣に取り組んでいる参加者の姿が印象的だった。

最後に最新鋭イージス艦「まや」の見学をし、大きく迫力ある護衛艦を近くで見られて感動している様子だった。

横浜中央募集案内所は「コロナ禍でイベント等が激減している中、部隊の対応に感謝し、このような行事に積極的に対象者等を案内するなどして、受験及び入隊率向上を図っていきたい」としている。



体験航海「曳船による港内クルーズ」



隊員食堂での体験喫食

組紐体験



イージス艦「まや」見学